

# めしあがしター No.38

\* 給食委員さん、皆に伝わるように大きな声で読んで

\* 1月の給食の目標「給食を通して食について考え、感謝の気持ちを表そう」

1月14日(水) 給食週間2日目

昭和27年(1952年)の献立

コッペパン・いちごジャム

脱脂粉乳(味見)

鯨の竜田揚げ・キャベツ

(牛乳)



今年度の給食週間のテーマは「歴史給食～給食の歴史を体験しよう～」です。

全国に少しずつ広まっていた学校給食ですが、戦争に突入して、食糧不足になると一時途絶えました。

終戦を迎えると、アメリカからの日本の子どもたちを救うための物資を使ったパンや「ユニセフ」からの牛乳から油を抜いた「脱脂粉乳」が給食の定番献立となりました。

その後、保護者や学校関係者の要望により、1952年(昭和27年)には、全国で給食が始まりました。川通中学校ができたのがこの頃、昭和22年です。今では貴重になった鯨はよく出されていたようです。昭和27年の給食を体験してみましょう!